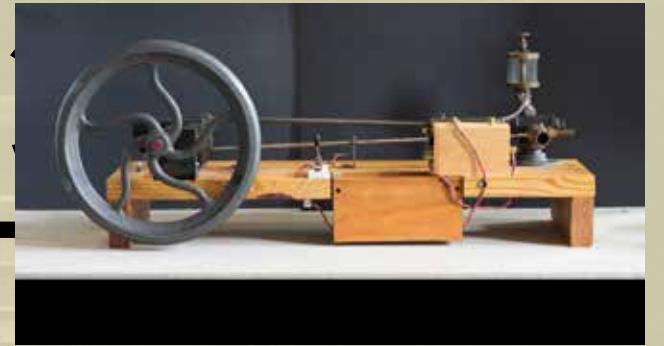


1893 フォード キッチンシンクエンジン



製造情報

製造商	Henry Ford and Detroit Electric Illuminating Company
組付工場	
モデル生産量	1
総生産量	1
馬力	不明
重量	不明
当時売価	不明

イノベーション(ポイントのみ)
初期のガソリンエンジン試作品
スクラップコンポーネントから構築された
ガソリンエンジンのコンセプトを裏付けした

ヘンリーの実験

1893年、ミシガン州デトロイトに住む30歳であったヘンリーフォードは、新しい技術である内燃機関について学んでいました。それはデトロイト電気照明会社のバック・ルーム・ショップで建設され、彼と彼の同僚は協力してスクラップ・メタルと木製の原動力エンジンを作りました。そして1893年のクリスマスイブ、彼はエンジンを自宅に持って帰り妻のクララに紹介しました。そのエンジンはキッチンのシンクに設置され、点火の為に電気ライトソケットに接続されました。クララはミキサーに滴り落ちてくる燃料を上手く工夫してコントロールしていました。ヘンリーはこの小さなエンジンを作るだけでなく、この実験から多くを学び今後数年間で更に大きな成果を上げようと、より一層精を出しました。

貸与: Jon Crane